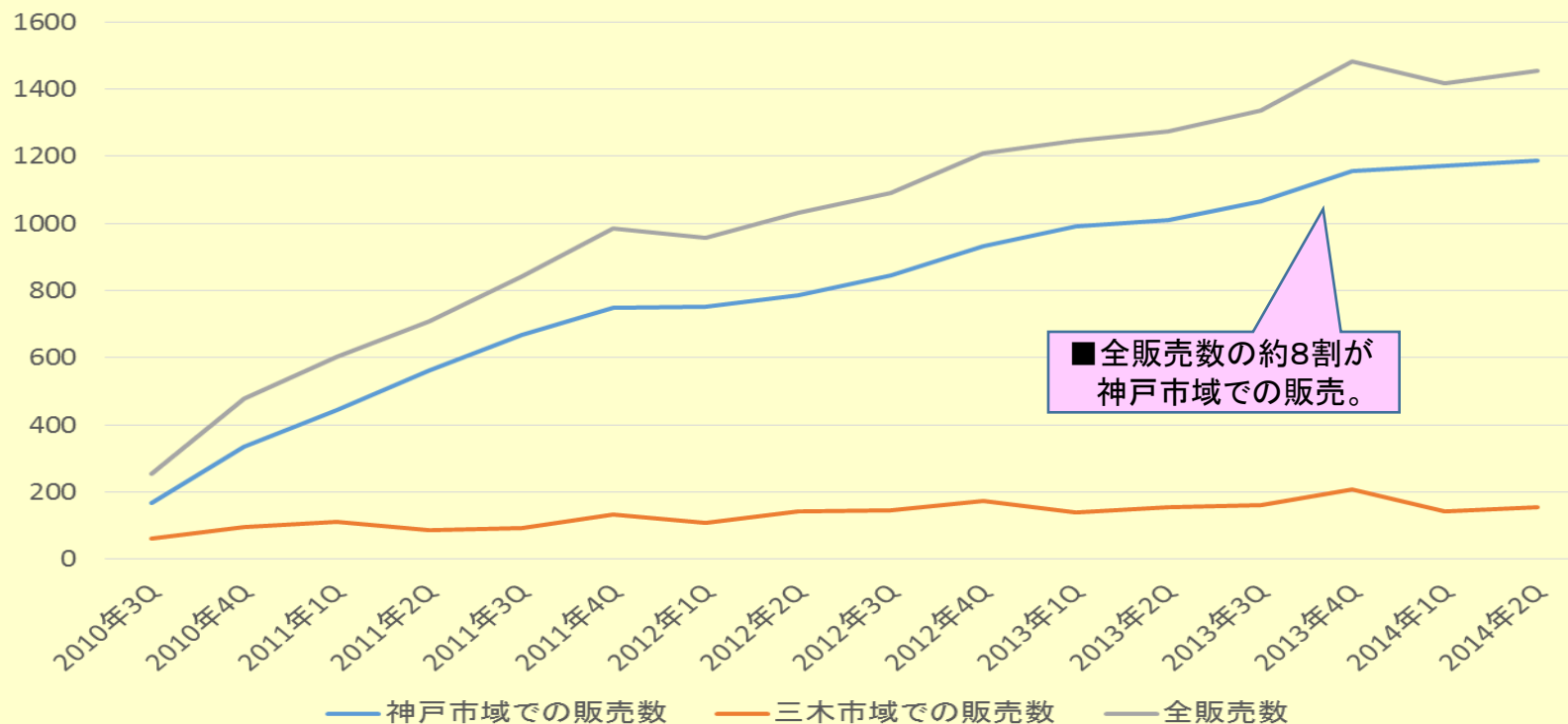


「神鉄・高速シニアパス」の現状と今後の見通し

2014年11月20日
神戸電鉄株式会社

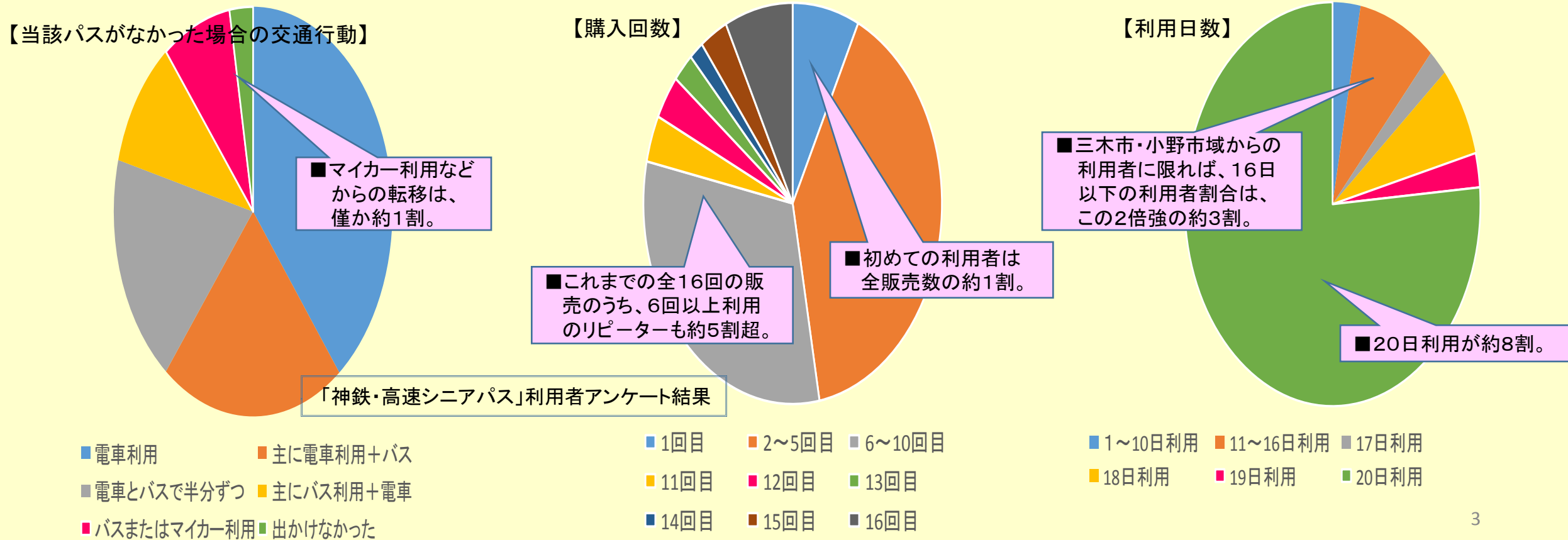
「神鉄・高速シニアパス」の現状(1/2)

- 「神鉄・高速シニアパス」は、今後も増加が想定される高齢者層の潜在需要喚起と鉄道利用定着を図る目的で、『栗生線活性化協議会』施策の一環として、同協議会の補助・支援等を得て、2010年10月よりスタート。
⇔ 満70歳以上のお客様限定で、7,200円・20日間乗り放題のフリーパス(有効期間4か月)を四半期ごとに販売(鈴蘭台・志染・小野・岡場の各駅)。



「神鉄・高速シニアパス」の現状(2/2)

■丸4年の販売を通じて判明したことは、所期の目的の**新たな鉄道利用者の増**(マイカー等からの転換)に繋がっておらず、しかも、同パスは**リピーター率が高く、回数券や比較的高額な普通券からの転移を促している可能性が高い**。また、**割安な価格設定**(例. 志染～三宮間の普通運賃: 740円(片道))と相俟って、**減収に繋がっている可能性も高い**。



「神鉄・高速シニアパス」の今後の取扱

■ 次の2つの事由から、**来春より、「神鉄・高速シニアパス」の販売を中止**する。

- ① 同パスは減収減益となっていると推定されること
- ② 同パスの発売が契機等となって、三木市・高齢者福祉パス(2011年度～)や神戸市による新たなシニア利用促進施策(導入に向けて現在検討中)に繋がり、一定の役割を果たしたと考えられること

■ なお、当社では、**今後とも、高齢者の利用促進に繋がる営業施策を検討・実施**していく。